



Matter試験サービス

スマートホーム製品の認証を取得する

テュフ ラインランドは、米国の通信規格標準化団体Connectivity Standard Alliance (旧Zigbee Alliance) の通信規格であるMatterに準拠したスマートホーム製品の試験サービスを提供しています。

Matterは、スマートホーム製品のために国境を超えて統一的なフレームワーク条件を定義した初の国際通信規格です。

Matterとは

Matterは、互換性のある機器とシステムを相互接続するためのプロトコルです。新しいアプローチで、市場に迅速かつ変革的なインパクトを与えます。

シンプル | 相互運用性 | 信頼性 | 安全性

- ・ 信頼性の高いセキュアな接続を約束する業界統一規格
- ・ セットアップ方法の共通化により、シンプルで信頼性の高いセキュアな接続を実現
- ・ 新たな分野の開拓を可能にする開発アプローチを採用
- ・ Matter は世界のバリューチェーンのいたるところで採用されつつあります

統一された規格により、消費者はスマートデバイスを複数のアプリケーションやエコシステムにローカルに、安全に、同時に接続することができます。消費者は、好きなブランドやデバイスを選び、スマートホームの成長を認識しながらエコシステムを選択することができます。

MatterはIPv6をベースにしており、以下の既存ネットワーク通信規格を使用します。

- ・ イーサネット
- ・ Bluetooth® (機器接続時のみ)
- ・ Wi-Fi®
- ・ Thread

どのような製品とユーザーに関係があるか？

Connectivity Standards Alliance (CSA) には、550社以上の国際的に活躍するテクノロジー企業が参加し、Matter 1.0を開発しました。このプロトコルは、スマートホーム製品のための標準的で国境を越えた要件とフレームワーク条件を定義しています。

Matterの対象製品 (Matter 1.0)

- ・ 照明
- ・ ファンコントロール
- ・ エアコン
- ・ ドアロック
- ・ センサー (セーフティセンサーおよびセキュリティセンサーを含む)
- ・ 電動カーテン・ブラインド
- ・ TV
- ・ ブリッジ
- ・ スマートスピーカー

今後予定されている機器

- ・ 電化製品／キッチン設備 (白物家電)
- ・ ロボット掃除機
- ・ インターホン・テレビドアホン／カメラ
- ・ エネルギー管理 (電気自動車の充電、その他)
- ・ アクセスポイント、ポータルルーター

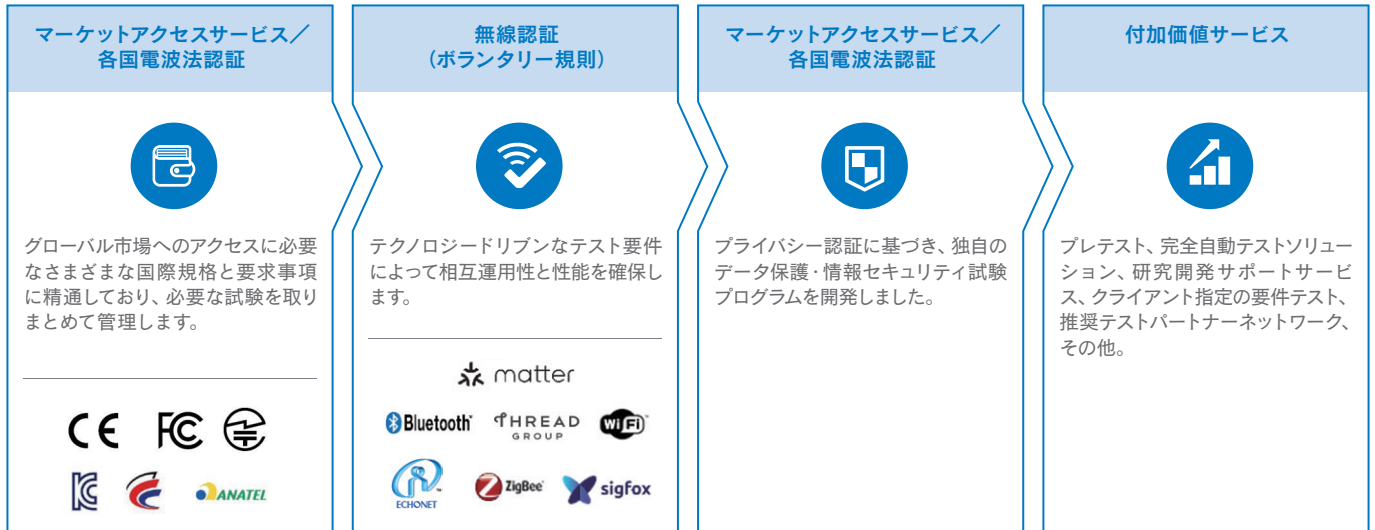
テュフ ラインランドを選ぶ理由

通信技術関連市場を専門とする調査会社ABI Researchは、今後5年以内にスマートホームデバイスの半数以上がMatter対応をして出荷するだろうと予想しています。

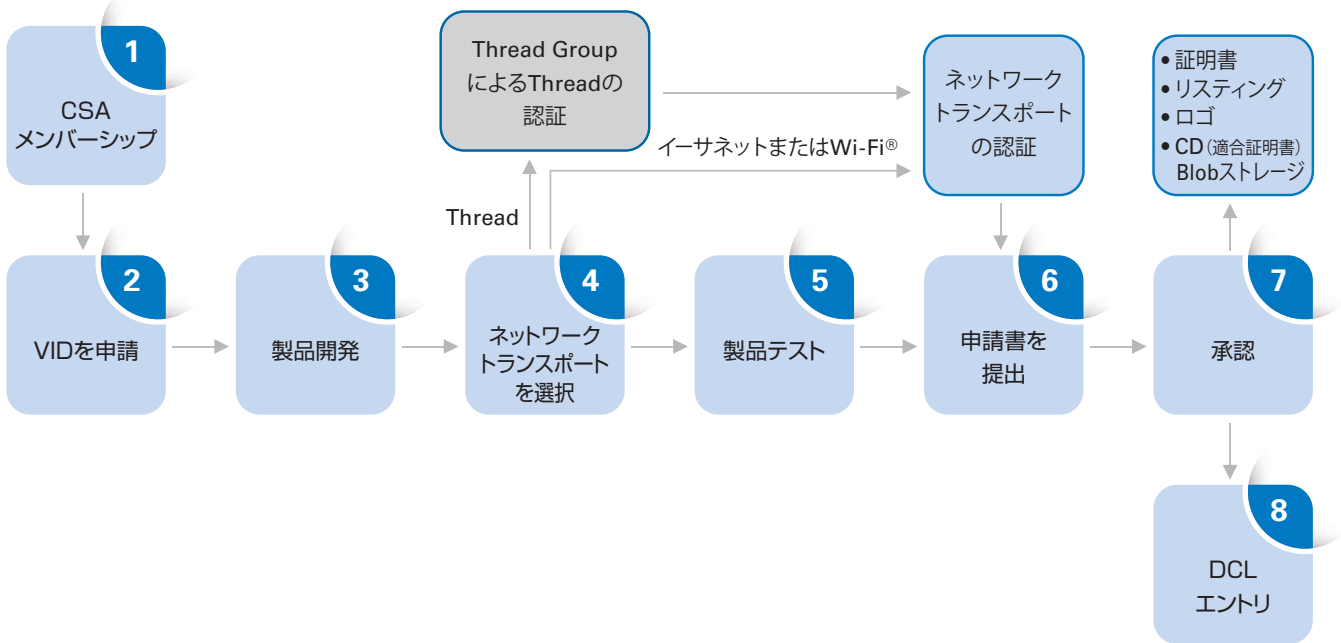
テュフ ラインランドは、CSAが認定したMatterの世界18ヵ所の認定試験所 (ATL) のうち4つを保有しており、新規および既存のスマートホーム製品の接続性、性能、相互運用性などMatter1.0の認証試験を行っています。

テュフ ラインランドは、横浜、ルンド (スウェーデン)、ソウル (韓国)、深圳 (中国) にある4つのCSA 認定試験所 (ATL) で、世界中のクライアントに対してMatter1.0の認証試験を提供しています。

グローバルなネットワークを生かして、EMC試験、無線認証、Bluetooth®/Wi-Fi®試験など、企業のニーズに応じたエンドツーエンドなソリューションを提供します。お気軽にお問い合わせください。



Matter認証プロセス



お問い合わせ

テュフ ラインランド ジャパン株式会社
 カスタマーサービス
 Tel:045-470-1850
 Eメール:info@jpn.tuv.com

